



東申だより

「清掃」～10月19日 校長講話より～

白梅祭から約1ヶ月が過ぎました。学校では各種運動部新人戦や生徒会役員改選等に向けて活動が進んでいます。19日(水)の全校集会では、校長先生から次のようなお話がありました。

「あいさつ、清掃、合唱」。小諸東中学校で大切にしている活動ですね。今日は、その中の「清掃」について話をします。

【手ぬぐい】

長野県内の中学校の生徒が、一緒にトイレ掃除をしたり、日頃の清掃について発表したりする清掃サミットという集まりがあります。私も何回か参加したことがあります。今年には佐久穂中学校の生徒が参加したと聞いています。佐久穂中学校では、三味清掃という清掃が行われています。聞いたことがあるでしょうか。この三味清掃は清掃に臨む姿勢を6段階に分け、その6段階目を三味と呼び、この三味の段階まで自分自身を高めていこうというものです。皆さんはこの6段階でいうとどの段階



でしょうか。これから三味清掃の6段階を言いますので、自分はどの段階か考えてみてください。

- 1段階は逃避と言います。これは清掃から逃げようとしている段階です。
- 2段階は処理と言います。これは仕方なしに形だけ清掃をする段階です。
- 3段階は分担と言います。これは能率よく早く終わらせようとする段階です。
- 4段階は挑戦と言います。やる気をむき出しにしてやろうとする段階です。
- 5段階は誠実と言います。最初から最後まで静かに緻密にやる段階です。
- 6段階が三味です。最高の段階で、清掃と自分が一体となって楽しくできる段階です。

どうでしょう。どの段階に当てはまったでしょうか。

清掃に対する考え方は様々あり、長野県にもこの三味清掃の他、100年清掃・自問清掃・どっこい清掃等、名前だけ聞くとどんな清掃だろうと思うものもあります。私は清掃にこだわりがあるのですが、それは自問清掃という清掃に出会ってからです。

木曽の日義中学校という学校で初めて自問清掃を学びました。「がまんする心」「思いやりの心」「気づきの心」を育てるために、自分自身にあるべき姿を問いながら清掃をするのですが、先生方は「褒めたりしません」また「叱ることもしません」。しかし、生徒は黙々と清掃に取り組んでいます。自分の我儘な心を抑え、その場所を使う人、一緒に清掃している人を思いやり、清掃すべき点を見つけ、ごみを取り、磨き、整頓していきます。自分自身に向き合っている時間と言ってもいいと思います。

清掃がきちんとできる人こそ、人として信頼できる人ではないかと思えます。他の人を思い、自分自身のあるべき姿を常に問うことができていると思うからです。

会社でも清掃を大切に考えているところが増えていきます。長野県を代表する会社の経営者の方の話聞いたことがあります。社員の皆さんは、勤務時間前に来て会社の前の道路や敷地内を掃除しているということでした。地域の人からも愛され、公園のように敷地は開放されています。こんなに大きく発展できたのは、他を思い、自らに問うことができる社員の方々の方力だろうということでした。「たかが清掃、されど清掃」なのだと思います。

素晴らしい清掃をしている箕輪中学校を経験されてきた、清掃担当の竹腰先生が、「床を拭くのではなく、磨きましょう」とおっしゃっていました。自問清掃がいいとか、三味清掃がいいとかということではなく、せっかくやる清掃です。校舎も心も更に磨こうではありませんか。

私も皆さんと一緒に小諸東中学校を、そして自分自身を磨いていこうと思います。



10月の東中の様子



10月11日(火)から24日(月)まで、秋の読書旬間が行われました。12日(水)には、「全校一斉読書読み聞かせ集会」がアリーナであり、「ひまわりの会」の方にお越しいただき、「葉っぱのフレディ」の読み聞かせをしていただきました。その後、3年生図書委員による「ビブリオトーク」がありました。また、螺旋階段からアリーナ入り口にかけての壁には、「歩きながら読む絵本」が掲示されました。ゆっくり歩きながら読んでいく人を多く見かけました。中には座り込んで熟読している人もいました。本に親しむ良い機会となりました。

10月20日(木)には、中学校教育課程研究授業として3年1組で「社会科」の授業が行われました。佐久地区の小中学校の先生方や教育委員会の方々が約50名ほど来校し、授業参観、研究協議を行いました。

「生徒達が楽しそうに友達と関わり合いながら学習を進める姿が素晴らしかった」等、沢山のお褒めの言葉をいただきました。授業後の学級合唱も多くの先生方が感動されていました。社会科の授業はもちろん、どの教科、どの授業でも「楽しく、力のつく授業」を目指し全職員・生徒が一丸となって取り組んでいきたいです。



<非違行為撲滅に向けて>

昨年度に引き続き、本校では非違行為撲滅に向けての取り組みを行っています。具体的には職員会等での各種資料の読み合わせや「セルフチェックシート」による自己管理、飲酒運転撲滅のための「誓い」文書の提出や再確認等です。生徒、保護者や地域の皆様の信頼を裏切らないよう、今年度も「非違行為0(ゼロ)」を目指し取り組んでまいりますので、何かお気づきの点等ありましたら、学校までお知らせ下さい。

ご理解、ご協力よろしくお願い致します。

お知らせ と お願い



多くの感動と成果を残した白梅祭も無事終わりました。様々な活動の中で、3年生から1・2年生へとバトンが徐々に引き継がれています。3年生にとっては、いよいよ自分の進路決定をしていく大切な時期となりました。1～2年生にとっては、部活動、生徒会活動を引き継ぎ、そして東中の伝統を再構築していく大事な時期になります。

また、これから冬に向けて日も短くなります。体調管理や交通安全等を含め、保護者の皆様には生徒の健やかな成長のために、温かなご支援ご協力をよろしくお願い致します。

小諸市立小諸東中学校

* ご意見、ご要望、お問い合わせなどは、下記までお寄せ下さい。

(教頭：岡村 聡・中澤隆一)

TEL 22-0595

Fax 23-6142